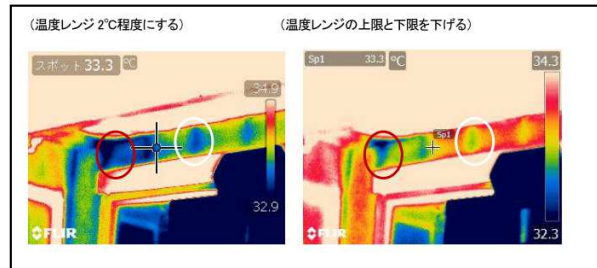
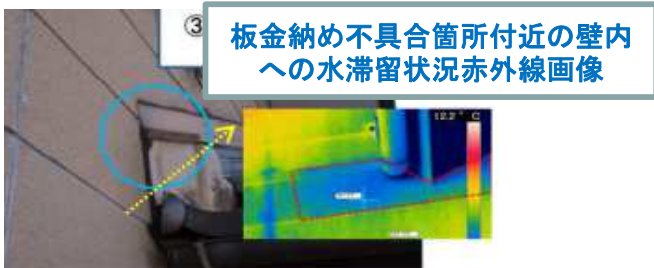


赤外線建物診断技能師資格保有者向け 診断技術ステップアップ研修 『赤外線建物雨漏り診断特別研修』のご案内

赤外線建物診断は雨漏り原因・侵入ルートの特特定等に活用されている赤外線建物雨漏り診断の現場実務の習得は、正しい赤外線の判断知識と現場経験の実務体験が必要です。既に赤外線建物診断技能師の資格取得された方は、基本的な赤外線建物診断に関する知識は学んでいただいております。今回の赤外線建物雨漏り診断特別研修では、壁面内の水の滞留を赤外線画像から判別する現場実務、解析実務、赤外線画像で判別された水分滞留状況と目視等で確認すべき劣化箇所・侵入部位との関連付け、それらを基にした診断報告書の作成実務を正しく身に付けていただける赤外線建物診断技能師のステップアップ研修としてご案内させていただきます。



■赤外線建物雨漏り診断特別研修:2日間研修 9:30~16:30

赤外線建物診断技能師の資格保有者向けに、赤外線雨漏り診断の現場実務を学ぶ座学中心の研修と実際の診断案件赤外線データを使って解析、報告書作成演習を体感していただく雨漏り診断実務に即した研修です。

| 研修カリキュラム |
|--------------------------------|
| 赤外線雨漏り診断の実務と注意点 |
| 診断事前準備実務 |
| 事前調査書、必要書類、事前ヒアリング必要事項 |
| 雨漏り箇所、雨漏り状況からの雨漏り原因推測 |
| 現場診断:赤外線現地撮影実務、目視確認実務 |
| 施主への赤外線診断説明、診断手順タイムスケジュール説明 |
| 診断実務:撮影箇所・角度、温度幅調整、壁内雨水滞留判断の根拠 |
| ノイズ判別実務:影と日射部の判断、反射判断、部位別判断 |
| 進入ルートシュミレーション |
| 赤外線サーモグラフィ撮影操作演習 |
| 解析・報告書作成実務 |
| 報告書作成にあたる事前準備 |
| 画像解析ソフトの使い方、赤外線画像分析 |
| 報告書作成実務 |
| 報告書事例を基にした解析・報告書作成演習 |

| 赤外線建物雨漏り診断特別研修概要 | |
|------------------|---|
| 会場・日程 | 東京会場:2022年7月27日(水)28日(木) |
| | 東京会場:2022年10月27日(木)28日(金) |
| | 大阪会場:2022年12月7日(水)8日(木) |
| 研修時間 | 9:30~16:30 |
| 区分別受講料 | 非会員資格保有者価格:110,000円(税込) |
| | TERS一般会員価格:88,000円(税込) TERS正会員価格:66,000円(税込) |
| 申込み締切 | 研修日1週間前まで |
| 申込方法 | 本お申込書メールによるお申込み、または、TERSホームページからお申込み下さい。 |

※受講対象:赤外線建物診断技能師研修受講者・資格保有者
 ※定員 20名(最少遂行研修開催人数:5名)
 ※研修受講料ご入金確認後、受講票をお送りいたします。研修実施決定の場合、ご入金後の返金はいたしません。
 ※上記会場以外のエリアであれば受講希望の方は、連絡ください。最低開催人数5名以上参加があれば開催いたします。

info@ters.or.jpまでメールにて(社)TERS宛にご送付ください。

●下記必要事項ご記入の上、お申込み下さい。

会場 年 月 日 2日間研修 に申し込みます。

| | | | | | |
|--------|--|-------|--|--------|-------|
| 法人名 | | 担当者名 | | 担当役職 | |
| ご住所 | | | | | |
| お電話番号 | | FAX番号 | | e-mail | |
| 研修受講者: | | | | | 受講者役職 |

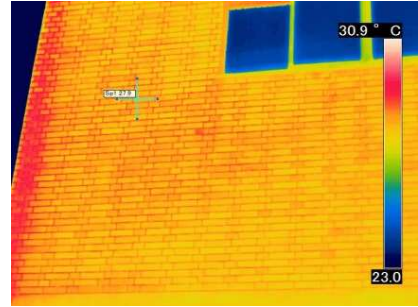
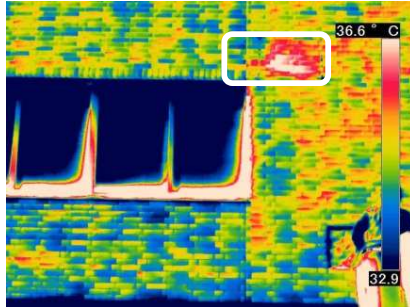
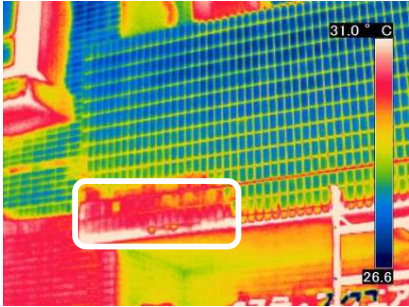
※なお、個人情報保護法に基づき、本研修・資格試験において得た受講申込者の個人情報につきましては、本資格研修・資格試験の実施に関わる業務以外には、使用いたしません。

赤外線建物診断技能師資格保有者向け 診断技術ステップアップ研修

『赤外線建物外壁劣化診断特別研修』のご案内

赤外線建物外壁診断は外壁浮き・剥離箇所の特定等に活用されている赤外線建物外壁劣化診断の現場実務の習得は、正しい赤外線の判断知識と現場経験の実務体験が必要です。

既に赤外線建物診断技能師の資格取得された方は、基本的な赤外線建物診断に関する知識は学んでいただいております。今回の赤外線建物外壁劣化診断特別研修では、外壁面の劣化部を赤外線画像から判別する現場実務、解析実務、赤外線画像で判別を難しくしている要素であるノイズ(反射、壁面の温度勾配等)の判断手法と目視等で確認すべき劣化箇所との関連付け、それらを基にした診断報告書の作成実務を正しく身に付けていただける赤外線建物診断技能師のステップアップ研修としてご案内させていただきます。



■赤外線建物外壁劣化診断特別研修:2日間研修 9:30~16:30

赤外線建物診断技能師の資格保有者向けに、赤外線外壁劣化診断の現場実務を学ぶ座学中心の研修と実際の診断案件赤外線データを使って解析、報告書作成演習を体感していただく外壁劣化診断実務に即した研修です。

| 研修カリキュラム |
|----------------------------------|
| 赤外線外壁劣化診断の実務と注意点 |
| 診断事前準備実務 |
| 事前調査、必要書類、事前ヒアリング必要事項 |
| 事前予備調査:目視検査、放射率測定、効率的な調査計画 |
| 現場診断:赤外線現地撮影実務、目視確認実務 |
| 赤外線カメラの特徴、サーモ操作方法、撮影時の注意事項 |
| 診断実務:撮影箇所・角度、温度幅調整、焦点合わせ、校正 |
| 解析にかかるノイズ判定実務:反射による解析ミスを減らす手法 |
| 赤外線調査に必要な目視検査 |
| 赤外線サーモグラフィ撮影操作演習 |
| 解析・報告書作成実務 |
| 画像解析ソフトの使い方、定性的解析と定量的解析、アインサーモ解析 |
| 報告書作成に伴う注意事項、算定基準 |
| 報告書作成実務 |
| 報告書事例を基にした解析・報告書作成演習 |

| 赤外線建物外壁劣化診断特別研修概要 | |
|---------------------------|--|
| 会場・日程 | 東京会場:2022年5月17日(火)18日(水) |
| | 名古屋会場:2022年6月23日(木)24日(金) |
| | 福岡会場:2022年7月21日(木)22日(金) |
| | 大阪会場:2022年9月8日(木)9日(金) |
| | 東京会場:2022年9月15日(木)16日(金) |
| 東京会場:2022年11月29日(火)30日(水) | |
| 研修時間 | 9:30~16:30 |
| 区分別受講料 | 非会員資格保有者価格:110,000円(税込) |
| | TERS一般会員価格:88,000円(税込) |
| | TERS正会員価格:66,000円(税込) |
| 申込み締切 | 研修日1週間前まで |
| 申込方法 | 本お申込書メールによるお申込み、または、TERSホームページからお申込み下さい。 |

※受講対象:赤外線建物診断技能師資格保有者
 ※定員 20名(最少遂行研修開催人数:5名)
 ※研修受講料ご入金確認後、受講票をお送りいたします。研修実施決定の場合、ご入金後の返金はいたしません。
 ※上記会場以外のエリアであれば受講希望の方は、連絡ください。最低開催人数5名以上参加があれば開催いたします。

info@ters.or.jpまでメールにて(社)TERS宛にご送付ください。

●下記必要事項ご記入の上、お申込み下さい。

会場 月 日 日 2日間研修 に申し込みます。

| | | |
|--------|-------|--------|
| 法人名 | 担当者名 | 担当役職 |
| ご住所 | | |
| お電話番号 | FAX番号 | e-mail |
| 研修受講者: | | 受講者役職 |

※なお、個人情報保護法に基づき、本研修・資格試験において得た受講申込者の個人情報につきましては、本資格研修・資格試験の実施に関わる業務以外には、使用いたしません。

一般社団法人
TERS 街と暮らし環境再生機構
 Town and living Environment Reproduction Society

〒210-0852 川崎市川崎区鋼管通4丁目5番3号
 Phone: 044-201-7411
 E-mail: info@ters.or.jp <http://www.ters.or.jp>

担当:青木、中嶋